



「よいよい未来の創造」

「情熱」「絆」「感動」

発行 令和6年2月22日
「己に厳しく 人に優しく」
波佐見町立波佐見中学校
校長 酒井 一男

生徒会スローガン「和・綺・挨・合」

2月5日(月)に実施したオンラインによる生徒集会において、令和6年生徒会スローガンが発表されました。その中で、生徒会本部役員がスローガンについて分かりやすく説明してくれました。その姿からたくましさや団結力の強さを感じました。更に活気ある生徒会に成長していくものと期待しています。



はじめに、本校の良い点と課題点を洗い出し、校訓「己に厳しく 人に優しく」や学校教育目標などを踏まえ、生徒会としてめざす生徒像を3つ考えたそうです。

- 1 気持ちの良いあいさつ・返事・反応ができる生徒
- 2 みんなのために過ごしやすい環境を作ることができる生徒
- 3 学び合い、高め合う生徒

この3つの項目を踏まえ、スローガン「和・綺・挨・合」を決めたそうです。

- ・和：仲良く和やかな雰囲気
- ・綺：綺麗で過ごしやすい環境をつくる
- ・挨：気持ちの良い挨拶ができる
- ・合：学び合い、高め合うことができる



青少年意見発表会

1月28日(日)に、第23回波佐見町生涯学習のつどいが開催されました。その1部として「第23回波佐見町青少年意見発表会」が行われ、本校から2年生の濱田美那さんと岡村琳華さんが出場しました。濱田さんは「まずは一歩」、岡村さんは「自分が成長するために」を演題に、力強く意見を発表しました。



町民音楽祭

2月18日(日)に第36回波佐見町民音楽祭が開催され、吹奏楽部が出演しました。また、児童合唱団員として出演した生徒や混声合唱団員として出演した職員もいました。共に素晴らしい演奏を披露し、観客を魅了していました。心が和む楽しいひとときを過ごすことができ、波佐見町の魅力を再発見させていただきました。



数学科研究授業

1月22日(月)に実施した東彼杵郡教育研究会小学校算数・中学校数学会の研究授業の反省をもとに授業を改善し、2月2日(金)に校内研修として、琴岡先生が2年1組で研究授業を行いました。生徒たちは、1点を共有する2つの正方形の性質について証明したり、共通するきまりを見つけたりして、考えを深めていました。また、本授業を通して、琴岡先生からはタブレットPCを活用した協働的な学びについて提案がなされ、参加した職員は研修を深めていました。



道徳科研究授業

2月21日(水)に、中川先生が2年2組で特別な教科道徳の研究授業を実施しました。生徒たちは、国際理解・協力について考えを深めていました。授業後は授業を振り返り、研究協議を行い、研修を深めました。

